

令和3年度 指定管理業務 実績評価シート

作成年月日 令和4年6月29日

部課名 健康こども部スポーツ振興課

施設名	弘前市体育施設(G21)
施設の設置目的	市民一人一人の健康増進と体力づくりのため、児童・生徒から高齢者まで各世代にあった各種競技スポーツ及び生涯スポーツとして軽スポーツ・レクリエーションスポーツの普及・推進を図るため設置したものである。
所在地	別紙
指定管理者名	公益財団法人弘前市スポーツ協会
指定期間	平成26年4月1日から令和6年3月31日まで
1 事業計画の実施状況 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策に伴う施設休止(令和3年9月1日から9月30日まで及び令和4年1月20日から3月31日まで)があったものの、施設の設置目的を理解し、協定書、管理業務基準書及び事業計画書に基づいて、概ね計画通りに実施されている。維持管理業務を他の指定管理施設と総合的に行い、業務の維持性・効率性を図っている。また、業務監査、役職会議などを通じて情報共有や協議を行い、業務の効率化を図っている。	
2 自主事業の実施状況 カヌーやSUPなど、スタッフのスキルや施設の特徴を生かしたスポーツ教室及び大会が例年行われているが、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、実施できない事業が多数あった。実施した事業については、感染症拡大防止の徹底と日々の弘前保健所管内の感染状況を確認しながら、弘前B&G海洋センターを中心に開催していた。	
3 市民サービス向上のための取組状況 パンフレット、月間予定表、ホームページ、SNS(Facebook)、館内掲示物を随時更新し、情報提供に努めていた。 また、自主事業として、バドミントンシャトル・卓球ボール、スポーツ用品(アパレル)、アメニティグッズ、サプリメント、氷の販売を実施し、利便性向上に努めていた。	
4 市民ニーズの把握の実施状況 アンケート実施のほか、施設に設置した意見箱、ホームページ、SNS(Facebook)での問い合わせなどを行い、様々な媒体から利用者ニーズを把握することに努めていた。	

5 施設の利用状況（利用者数、稼働率など）

利用団体数8,403件（前年度9,740件、前年比86.3%）、利用人数206,240人（前年度236,373人、前年比87.3%）、使用料16,250,275円（前年比85.1%）

新型コロナウイルス感染拡大による施設休止や利用者の活動自粛により、昨年度より減少したものと思われる。

6 指定管理業務の収支状況

再委託業務仕様内容の変更（必要度の査定及び近似業務の統一化）、計画的な修繕実施計画、計画的な経費執行等により、施設の管理に支障が無いように、計画的な予算執行に努めていた。

7 実地調査の結果

自主事業の積極的な取り組みや、施設の維持管理・運営はおおむね適正に実施されている。

8 成果指標の達成度

<笹森体育館>

利用件数:目標 1,179件 実績 918件 達成率 78%

利用人数:目標 45,586人 実績 26,866人 達成率 59%

<弘前海洋センター 体育館>

利用件数:目標 458件 実績 442件 達成率 97%

利用人数:目標 28,519人 実績 19,633人 達成率 69%

<弘前海洋センター 武道場>

利用件数:目標 185件 実績 436件 達成率 236%

利用人数:目標 14,560人 実績 11,162人 達成率 77%

<弘前海洋センター 多目的広場>

利用件数:目標 110件 実績 127件 達成率 115%

利用人数:目標 7,391人 実績 5,394人 達成率 73%

<市民体育館>

利用件数:目標 919件 実績 1,245件 達成率 135%

利用人数:目標 57,383人 実績 34,763人 達成率 61%

<河西体育センター アリーナ>

利用件数:目標 940件 実績 622件 達成率 66%

利用人数:目標 33,789人 実績 18,560人 達成率 55%

<河西体育センター プール>

利用件数:目標 41件 実績 40件 達成率 98%

利用人数:目標 8,963人 実績 6,567人 達成率 73%

<河西体育センター テニスコート>

利用件数:目標 228件 実績 72件 達成率 32%

利用人数:目標 1,092人 実績 218人 達成率 20%

<河西体育センター 多目的広場>

利用件数:目標 75件 実績 40件 達成率 53%

利用人数:目標 4,422人 実績 3,316人 達成率 75%

<岩木海洋センター アリーナ>

利用件数:目標 977件 実績 810件 達成率 83%
利用人数:目標 20,263人 実績 11,920人 達成率 59%

<岩木海洋センター トレーニングルーム>

利用件数:目標 535件 実績 316件 達成率 59%
利用人数:目標 8,970人 実績 7,380人 達成率 82%

<岩木海洋センター 多目的広場>

利用件数:目標 135件 実績 223件 達成率 165%
利用人数:目標 4,993人 実績 3,527人 達成率 71%

<岩木海洋センター プール>

利用件数:目標 61件 実績 12件 達成率 20%
利用人数:目標 5,420人 実績 1,813人 達成率 33%

<金属町体育センター>

利用件数:目標 750件 実績 668件 達成率 89%
利用人数:目標 16,523人 実績 10,457人 達成率 63%

<鷹揚園庭球場>

利用件数:目標 749件 実績 588件 達成率 79%
利用人数:目標 9,244人 実績 7,543人 達成率 82%

<千年庭球場>

利用件数:目標 1,916件 実績 1,197件 達成率 62%
利用人数:目標 32,588人 実績 18,311人 達成率 56%

<第3市民プール>

利用人数:目標 1,938人 実績 1,613人 達成率 83%

<城北ファミリープール>

利用人数:目標 22,019人 実績 6,778人 達成率 31%

<市立弓道場>

利用件数:目標 776件 実績 383件 達成率 49%
利用人数:目標 9,259人 実績 5,188人 達成率 56%

<小沢運動広場>

利用件数:目標 212件 実績 155件 達成率 73%
利用人数:目標 6,166人 実績 2,913人 達成率 47%

<市民体グループ全体>

利用件数:目標 10,246件 実績 8,294件 達成率 81%
利用人数:目標 339,088人 実績 203,922人 達成率 60%

新型コロナウイルス感染拡大による施設休止や利用者の活動自粛により、ほとんどの施設が目標未達成となった。

9 評価

(1) 指定管理者の自己評価

評価区分	評価	評価の説明	今後の課題と対応
施設の運営	B	業務日誌等、毎日の基本業務を適切に実施し、さらにコロナ感染症防止対策に対応した。可能な範囲で自主事業を実施し、アンケート調査から利用者のニーズ把握に努めた。必要な業務報告は遅滞なく報告した。	使用料の取り扱い等についてコンプライアンスを徹底させるための職員研修を実施し、定期的な内部会計監査を実施したが、今後も継続的な実施が必要である。また、コロナ禍での安全安心な利用環境を提供する必要性と新たな生活(運動)習慣に合わせた柔軟な対応が求められる。
施設の管理	B	従来の維持管理の水準を維持した上で、利用者の安全を第一に緊急時(災害)対策に努めるとともに、個人情報・文書・備品等の管理を実施した。	
経理の状況	C	指定管理料の長期的な執行計画を基に適正に執行に努めたが、最低賃金改定等による人件費のペースアップに対応できない。	人件費に加え、施設の老朽化に伴い、指定管理料の範囲内での大型修繕の執行計画が必要である。
団体の財務状況	B	指定管理料及び収益事業を適正に管理し予算範囲内で財務状況を維持できたため。	組織全体のより具体的な長期的財務執行計画の構築が必要である。

(2) 市の指定管理者に対する評価

評価区分	評価	評価の説明	今後の課題と対応
施設の運営	B	利用団体数及び利用者数は減少しているが、新型コロナウイルス感染症に対応しつつ、適正な施設運営や自主事業の開催を行っている。	職員の資質向上と利用者ニーズの把握を図り、適正な施設運営と地域に密着した自主事業の展開などに期待する。
施設の管理	B	快適な施設環境作りと安全対策や緊急時対策を図っており、また個人情報や文書等も適切に管理している。	長期的な視点での施設備品類の老朽化に伴う安全管理を進めていただく。
経理の状況	B	収支状況、経費の削減、帳簿等の整備・保管について、概ね適正に実施している。	最低賃金改定による人件費見直し及び自主事業等による収入増の工夫が必要である。
団体の財務状況	B	安定した経理的基盤を有している。	今後も安定した財務状況を維持していただく。

【評価の視点】

評価区分	評価の視点
施設の運営	法令等の遵守、使用許可、市の指定事業、付随業務、自主事業、公平性、職員配置・研修、開館時間・休館日、職員の接遇、利用者ニーズの把握・反映、事業計画の実施状況、業務報告など
施設の管理	利用者の安全対策、施設・設備の維持管理、個人情報の管理、文書等の管理、備品等の管理、緊急時対策、災害対策など
経理の状況	帳票等の整備、経理の区分、収支状況、経費の削減、帳簿等の保管状況など
団体の財務状況	安定的な施設の管理が可能な経理的基盤を有しているか

【評価の基準】

A	協定書・基準書等の内容を超える管理運営が行われたと判断できるもの (適正な管理運営に加えて、更なる取組みや成果があると評価できるもの)
B	協定書・基準書等の内容を概ね適正に実施していると判断できるもの (軽微な改善点はあったが、速やかに改善されているもの)
C	協定書等の内容に対して改善点はあったが、適切な改善策が講じられているもの
D	協定書等の内容に対して不履行があるものや、改善がなされていないものがあるもの

※「団体の財務状況」の評価基準

B	問題がない
C	今後に注意を要する
D	早急な改善を要する

別紙

番号	名称	所在地
1	弘前市立弓道場	弘前市大字笹森町38番地
2	弘前市第三市民プール	弘前市大字八幡町3丁目103番地
3	弘前市城北ファミリープール	弘前市大字八幡町1丁目9番地1
4	弘前市千年庭球場	弘前市大字小栗山字川合119番地7
5	小沢運動広場	弘前市大字小沢字御笠見59番地
6	弘前市民体育館	弘前市大字五十石町7番地
7	笹森記念体育館	弘前市大字下白銀町2番地1
8	河西体育センター	弘前市大字石渡1丁目19番地1
9	弘前B&G海洋センター	弘前市大字八幡町1丁目9番地1
10	岩木B&G海洋センター	弘前市大字兼平字猿沢32番地11
11	鷹揚園庭球場	弘前市大字下白銀町1番地1
12	弘前市金属町体育センター	弘前市大字金属町1番地9